

第 10 回 BIA 研究会議事録

2009.07.17 18:00 ~ 20:30

(株)三菱総合研究所

区分	メンバー(出席者)	検討結果
<p>コンサル チームA</p>	<p>小田(富士通FPI) 渡辺(全労済) 宮下(パスコ) 寺田(MC インシュランスセンター) 松野(安井設計)</p>	<p>対象とする事業と重要業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温浴施設のメタンガス保全と営業 ・野球場の興行 <p>リスク分析結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震でメタンガス保全設備が損傷すると仮定 許容中断時間 ・メタンガス保全は <u>0.5 日</u>、引火・爆発すると危険 ・温浴施設営業と野球場興行は1ヶ月、財務上 戦略・対策の選択肢の検討 ・メタンガス保全 <u>0.5 日</u>を実現する対策が必要 〔対策メニュー〕 (営業対策として) ・業界内で互恵協定 採用 (メタンガス対策として) ・保守技術者を近隣居住や常駐 採用 ・装置部品を備蓄 採用 ・緊急排出装置を新設 採用 ・設備の耐震性強化 採用 <p>〔今後の検討〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対策メニューの実現性やコストに関する情報不足 ・早期復旧しても、お客さんは来場するのか
<p>コンサル チームB</p>	<p>石川(ソニー) 斉藤(個人) 今井(ヤフー) 徳田(日立ハイテク) 山田(セイコーエプソン)</p>	<p>対象とする事業と重要業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温浴施設(売上大)の設備運用 ・別途、野球場も要検討(CSRの視点、広域避難所) <p>リスク分析結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震、復旧 <u>1.5 ヶ月</u>、水質検査に時間を要す 許容中断時間 ・<u>1 ヶ月</u>、キャッシュフローが持たない 戦略・対策の選択肢の検討 ・<u>0.5 ヶ月</u>を縮める対策が必要 〔対策メニュー〕 ・温浴施設を被災者に開放することで、区の検査を優先し てもらう

		<ul style="list-style-type: none"> ・保守要員を自前で持つ ・保守業者と優先契約をしておく ・設備の耐震性をあげる <p>[今後の検討]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対策メニューの実現性を検討する <p>(いつまで開放するか、開放の場合に費用負担をどうするか、復旧融資を受けられるか、法律上の問題はないか等)</p>
コントロール役	木根原(三菱総研)	<p>[次回までの宿題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし